

いざというときのために取り出しやすい場所に保管しておきましょう。

 角田市

保存版

# 防災マップ

## (水害編)



昭和61年8月4日～5日 台風第10号による角田市内の浸水状況  
(写真提供:仙台海川国道事務所)

平成 29 年 3 月作成

河川の  
水位・雨量  
が

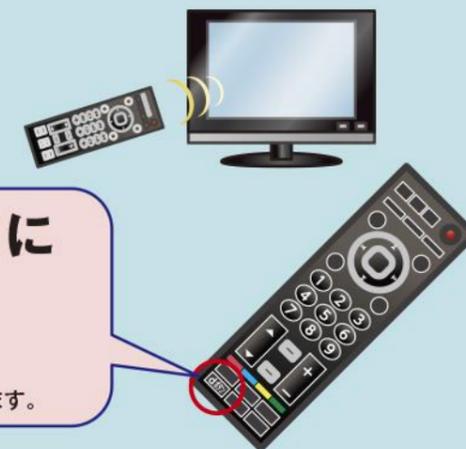
『地デジ』による河川防災情報の提供  
ご家庭のテレビで  
確認できます

「NHK」、「国土交通省」、「東北各県」の協働によって、「地上デジタル放送のデータ放送」で、河川防災情報（水位・雨量）をわかりやすく、リアルタイムでご家庭のテレビで確認できます。

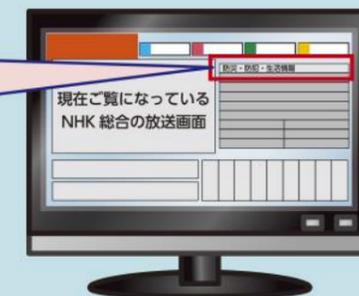
とっても簡単！！

操作手順

- ① NHK総合(3チャンネル)にあわせ、リモコンの「dボタン」を押します。  
※「dボタン」の位置は、テレビのメーカーによって異なります。



- ② データ放送画面から「防災・防犯・生活情報」を選びます。



- ③ メニューの「河川水位・雨量」を選びます。



- ④ 「河川水位や雨量」が確認できます。



# 市民の皆様へ

## このマップを作成した目的 — 普段からいざというときに備えましょう —

- この「角田市防災マップ(水害編)」は、阿武隈川が大雨によってはん濫した場合に浸水が発生する区域を示した地図です。地図には、浸水が予想される区域とその深さや避難所などを示しています。
- また、洪水災害に関する基本的な知識や避難行動の説明、日頃からの準備などを記載していますので、平常時に読んでおき、いざというときの迅速な避難行動に役立ててください。
- 前回は、「角田市洪水ハザードマップ」として平成18年3月に作成しましたが、平成27年の水防法改正を踏まえ、国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所は、これまでの阿武隈川下流洪水浸水想定区域を見直して公表したため、それを基に今回「角田市防災マップ(水害編)」として作成したものです。

## 使用上の注意 — マップの表示より深くなる場合もあります —

- このマップは、平成28年6月10日に国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所が公表した阿武隈川下流洪水浸水想定区域図(想定最大規模)に基づいて作成しています。
- このマップは、阿武隈川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、「想定し得る最大規模の降雨」に伴う洪水により阿武隈川がはん濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- このマップは、阿武隈川流域に概ね1000年に一度の確率で発生する大雨(2日間の総雨量が316.4mm)が降った場合に、角田市内で浸水のおそれのある区域を浸水深ごとに色分けして示しています。
- このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫や内水によるはん濫などを考慮していませんので、想定とは異なる浸水深になったり、浸水が想定されていない区域でも浸水したりする可能性があります。

## 索引

市民の皆様へ・索引	1	浸水が想定される区域における避難行動・避難所の種類	7
過去の水害の記録・水害の種類と発生要因	2	指定緊急避難場所・指定避難所一覧	8
河川水位の情報	3	角田市 全域図	9
雨に関する気象情報・避難情報の種類	4	詳細図 No. 1 ~ 5	10~18
情報の伝わり方・防災情報の入手先	5	『地デジ』による河川防災情報の提供	巻末
水害発生時における避難時の心得	6		

発行:角田市(問い合わせ:防災安全課 0224-63-2123)

制作・著作:株式会社ゼンリン仙台営業部(問い合わせ:022-261-5917) 作成:平成29年3月

詳細図:「この地図は、角田市長の承認を得て、同市発行の1/2,500地形図、1/10,000都市計画図を使用し、調製したものである。」(承認番号)角田市指令第879号  
「この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県発行の1/5,000森林基本図(角田市)を使用し、調製したものである。」(承認番号)林振第924号

## 角田市の過去の水害の記録



鳩原地区周辺の浸水状況  
(写真提供:仙台河川国道事務所)

### 昭和61年8月4日~5日 台風第10号による水害

静岡県石廊崎の南で台風第10号から変わった温帯低気圧は、房総半島をかすめ、6日の朝に宮城県沖に達し、県内平野部を中心に豪雨となった。阿武隈川の破堤(鳩原地区)をはじめとする河川のはん濫や土砂崩れにより各地で被害が発生し、角田市に災害救助法が適用された。4日から5日にかけての総雨量は亘理で415mm、阿武隈川の水位は笠松水位観測所(枝野地区)において17.1m(自記観測開始(昭和55年~)以降の最高水位(平成29年2月現在))に達した。



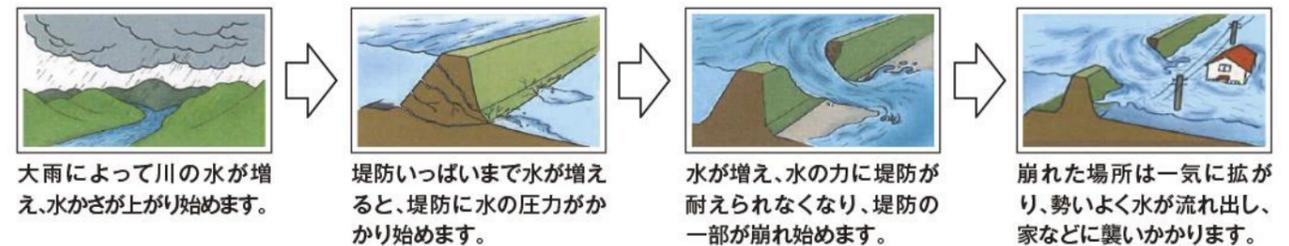
国道113号(高倉地区)の浸水状況

### 平成27年9月 関東・東北豪雨

台風第18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に9月9日から11日にかけては、台風第18号から変わった低気圧に向けて南から流れ込む湿った風と、日本の東海上を北上していた台風第17号から流れ込む湿った風の影響により、多数の線状降水帯が次々と発生したことにより、関東地方と東北地方では記録的な大雨となった。11日 午前3時20分には宮城県では初となる「大雨特別警報」が発表され、6日から11日にかけての総雨量は角田で277mm、阿武隈川の水位は笠松水位観測所(枝野地区)において15.33mに達した。

## 水害の種類と発生要因

### 水害発生メカニズム(洪水)



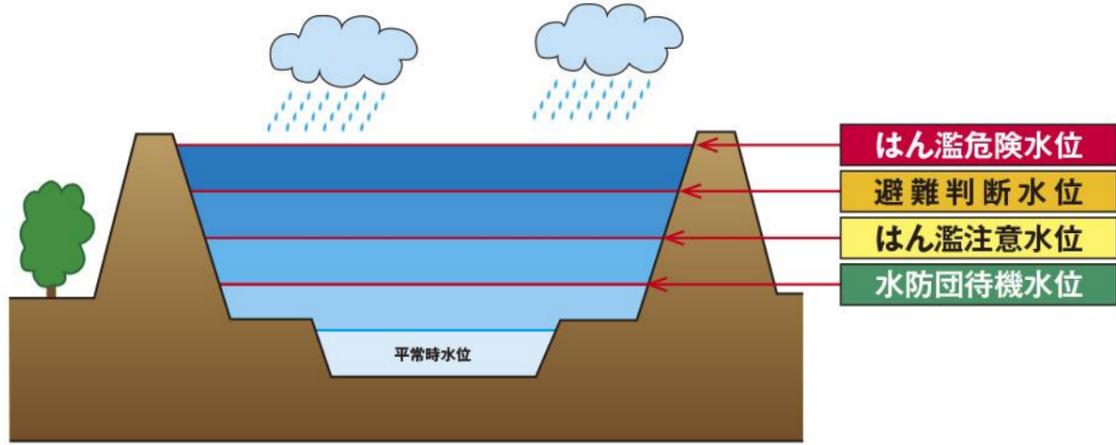
### 水害発生メカニズム(内水)



## 河川水位の情報

角田市内を流れる主要な河川について、台風や豪雨による増水時の避難行動や水防活動の目安となる水位が次のように設定されています。

### ■避難行動や水防活動を判断する目安となる水位



#### はん濫危険水位

- 「避難勧告」等の発令判断の目安となる水位
- 河川がはん濫するおそれのある水位

#### 避難判断水位

- 「避難準備・高齢者等避難開始」等の発令判断の目安となる水位
- 避難情報発表の目安となる水位

#### はん濫注意水位

- 水防団の出動の目安となる水位
- 河川のはん濫の発生を注意する水位

#### 水防団待機水位

- 水防団が出動に備えて待機する目安となる水位

### ■河川の危険水位の設定（角田市関係分）

河川名	阿武隈川			小田川
	丸森 (丸森橋上流約10m)	笠松 (枝野橋下流約90m)	江尻 (東根橋下流約460m)	小田 (小田川水門上流約50m)
はん濫危険水位	22.30m	17.00m	—	4.50m
避難判断水位	22.00m	16.60m	—	4.10m
はん濫注意水位	19.50m	14.50m	10.80m	3.30m
水防団待機水位	18.00m	13.00m	9.50m	2.90m

※国土交通省 川の防災情報 (<http://www.river.go.jp/>) から「河川の水位」や「流域の雨量」の情報を常時確認することができます。

※ご家庭のテレビ〔地上デジタル放送（dボタン）〕からも「河川の水位」や「流域の雨量」の情報を常時確認することができます（裏表紙に操作手順を掲載しています。）。

## 雨に関する気象情報

種類	説明	
大雨	注意報	大雨により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	大雨により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表する予報
洪水	注意報	洪水により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	洪水により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
土砂災害警戒情報	大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や、住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報	
記録的短時間大雨情報	大雨警報が発表されているときに、数年に1回程度発生する激しい短時間の大雨を観測または解析したことを発表する情報	

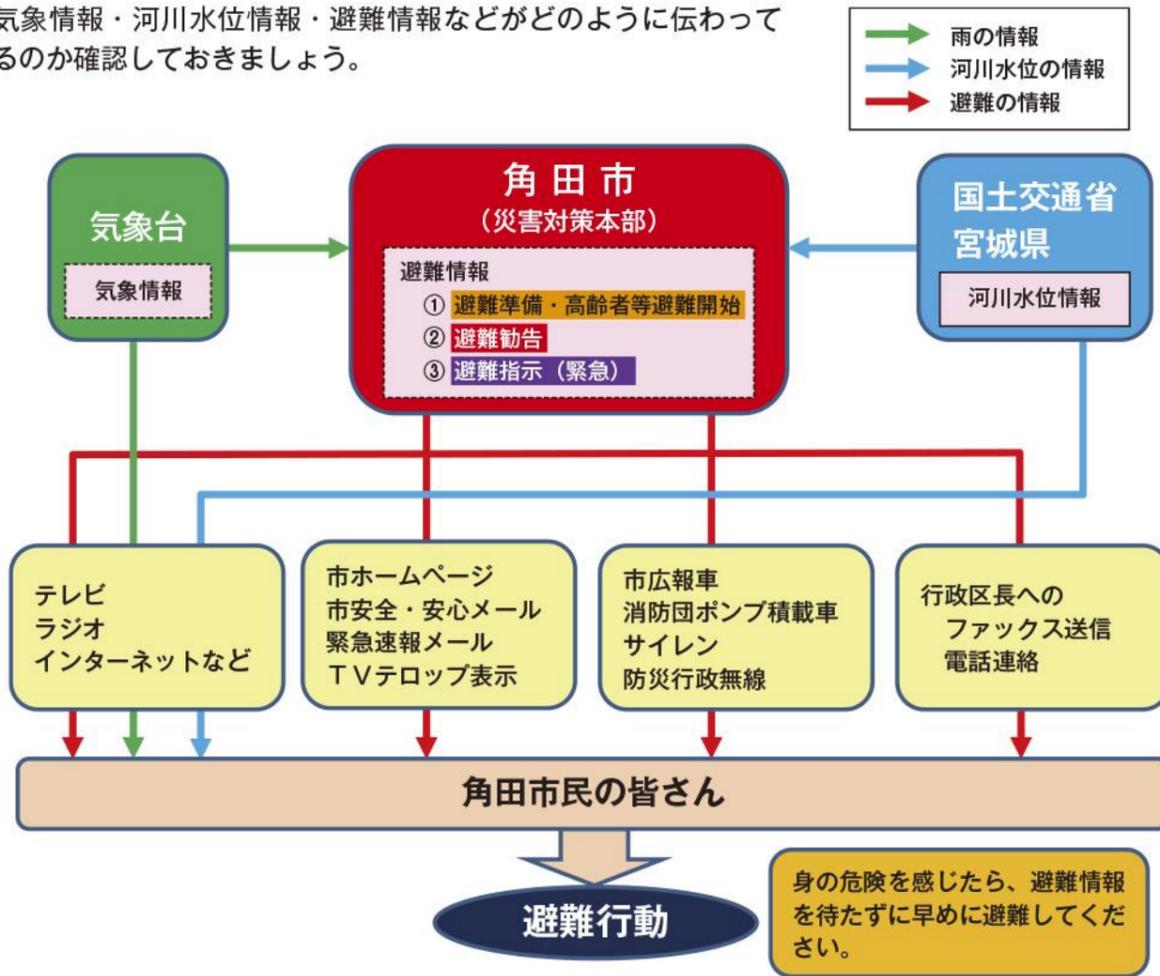
### 避難情報の種類（水害）

河川の水位や気象状況などから判断して、市は避難情報〔①避難準備・高齢者等避難開始、②避難勧告、③避難指示（緊急）〕を発令します。この避難情報を参考に周囲の状況に応じて、早めの避難を心がけましょう。

種類	発令の判断基準	対象区域	市民の皆さんがとるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始 (旧称:避難準備情報) ※避難行動に時間を要する方が避難行動を開始しなければいけない状況	○水位が <b>避難判断水位</b> (3ページ参照) に達し、さらに降雨等により水位の上昇が見込まれるとき ○漏水等を発見し、決壊等のおそれがあるとき	○本マップに記載している浸水想定区域	○次に該当する方は、避難を開始してください。 高齢の方、体の不自由な方、小さな子供がいる方、避難に時間のかかる方とその避難を支援する方 なお、避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。  ○それ以外の方については、気象情報に注意し、危険だと思ったら早めに避難をしてください。
避難勧告 ※避難行動を開始しなければいけない状況	○水位が <b>はん濫危険水位</b> (3ページ参照) に達したとき ○異常な漏水等を発見し、決壊等のおそれが高まったとき	○本マップに記載している浸水想定区域	○速やかに避難を開始してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。
避難指示（緊急） ※人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況	○決壊や越水の発生またははん濫発生情報が発表されたとき ○異常な漏水の進行や亀裂・すべり等により、決壊のおそれが一段と高まったとき	○決壊・越水箇所または決壊のおそれのある箇所の周辺を含む下流域	○緊急に避難してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに緊急に避難してください。

## 情報の伝わり方

気象情報・河川水位情報・避難情報などがどのように伝わってくるのか確認しておきましょう。



## 防災情報の入手先

角田市の防災情報、雨量や河川水位などの情報は、インターネットなどからも確認することができます。自ら情報を収集し、危険を感じたときには自主的に避難してください。

種類	ホームページアドレス	内容
角田市	<a href="http://www.city.kakuda.lg.jp/">http://www.city.kakuda.lg.jp/</a>	角田市の防災・避難情報
宮城県土木部 総合情報システム	<a href="http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet">http://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi/servlet/Gamen30Servlet</a>	県内の河川流域情報・砂防情報・道路情報
宮城県土砂災害 警戒情報システム	<a href="http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/sabo/disp?disp=TOP">http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/sabo/disp?disp=TOP</a>	県内の土砂災害警戒情報、土砂災害警戒判定メッシュ情報 (5km毎)
国土交通省 川の防災情報	<a href="http://www.river.go.jp/kwabou/ipTopGaikyo.do">http://www.river.go.jp/kwabou/ipTopGaikyo.do</a>	全国の河川の水位や流域の雨量の情報
国土交通省 仙台河川国道事務所	<a href="http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/">http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/</a>	阿武隈川などの水位や流域の雨量の情報、ライブカメラ映像
気象庁	<a href="http://www.jma.go.jp/jma/index.html">http://www.jma.go.jp/jma/index.html</a>	気象の注意報・警報のほか、洪水予報や土砂災害警戒情報などの災害情報

## 水害発生時における避難時の心得

### 1. 非常持ち出し品を準備しておきましょう

避難所の備品には限りがありますので、自らが十分な準備をすると安心です。両手の空くりュックサックに非常持ち出し品を準備しておきましょう。

- 携帯ラジオ
- 非常食
- 水
- 懐中電灯・電池
- 衣類
- 雨具
- 生活用品
- 救急薬品・常備薬
- ヘルメット
- 現金
- 貴重品



### 2. 避難先・避難ルート・避難方法を確認しましょう

浸水に対して安全な避難先とルートを平時から家族や地域で確認しておきましょう。また、自家用車での避難は、緊急自動車の通行を妨げるとともに、交通渋滞に巻き込まれる可能性もありますので、できるだけ徒歩で避難しましょう。浸水時の運転はブレーキが利きにくかったり、車ごと流されたりするなど決して安全ではありませんので、十分な注意が必要です。



### 3. 早めの避難を心がけましょう

浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難勧告などを待たずに自主的に避難を開始してください。もしも逃げ遅れたときは、近所の丈夫な建物の上の階に一時的に避難してください。



### 4. ご近所に声をかけましょう

単独での避難は、思わぬ事態に合ったときに危険です。避難する前に隣近所に声をかけて、集団での避難を心がけましょう。



### 5. やむなく浸水の中を歩かなければいけないときの注意

- はん濫水は濁っていますので、水の中の障害物に注意しましょう。
- はん濫水は勢いが強いので、危険です。



水面下は危険です。また、洪水はん濫は勢いが強く、水深がひざ程度であると大人でも歩くのが困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

### 6. 避難所での注意

水害時に開設される避難所では、不特定多数の人々が一定期間滞在することになります。大声を出したり、騒いだり、他人が不快に感じるような言動は控えましょう。お互いの気遣いが大切です。

## 浸水が想定される区域における避難行動

区域の種類		避難行動	注釈
早期の立退き避難が必要な区域		洪水はん濫により木造家屋の倒壊のおそれがある区域	木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴うはん濫流が発生するおそれがあることから、 <b>早期の立退き避難</b> が必要。
		河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域	家屋が倒壊するような河岸侵食の発生するおそれがあることから、 <b>早期の立退き避難</b> が必要。
		家屋が水没するおそれがある区域	最上階も浸水するおそれがあることから、 <b>早期の立退き避難</b> が必要。
	5m以上  3m~5m未満		最上階が浸水しない場合は、屋内安全確保でもよい。
	その他の浸水想定区域	床上浸水または床下浸水が想定されることから <b>立退き避難が望ましい</b> が、浸水時に想定される状況を踏まえ、 <b>自らの判断により屋内安全確保でも良い</b> 。	
0.5m~3m未満  0.5m未満			1階が浸水するおそれがある区域の1階建ての建物等においては、早期の立退き避難が必要。
浸水想定区域外			浸水想定区域内の住民等が避難してくることも考えられるため、避難の手助けを行う。

※避難行動や避難のタイミングは、個々人がおかれた状況によりそれぞれ異なることに注意してください。  
緊急時には、市や関係機関からの情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難してください。

## 避難所の種類

### 指定緊急避難場所・指定避難所とは

No.	避難所の種類	説明	地図記号
1	指定緊急避難場所	切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所として、あらかじめ市町村が指定した施設・場所	
2	指定避難所	災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする場所として、あらかじめ市町村が指定した施設	
3	指定緊急避難場所兼指定避難所	「指定緊急避難場所」と「指定避難所」を兼ねる施設・場所	

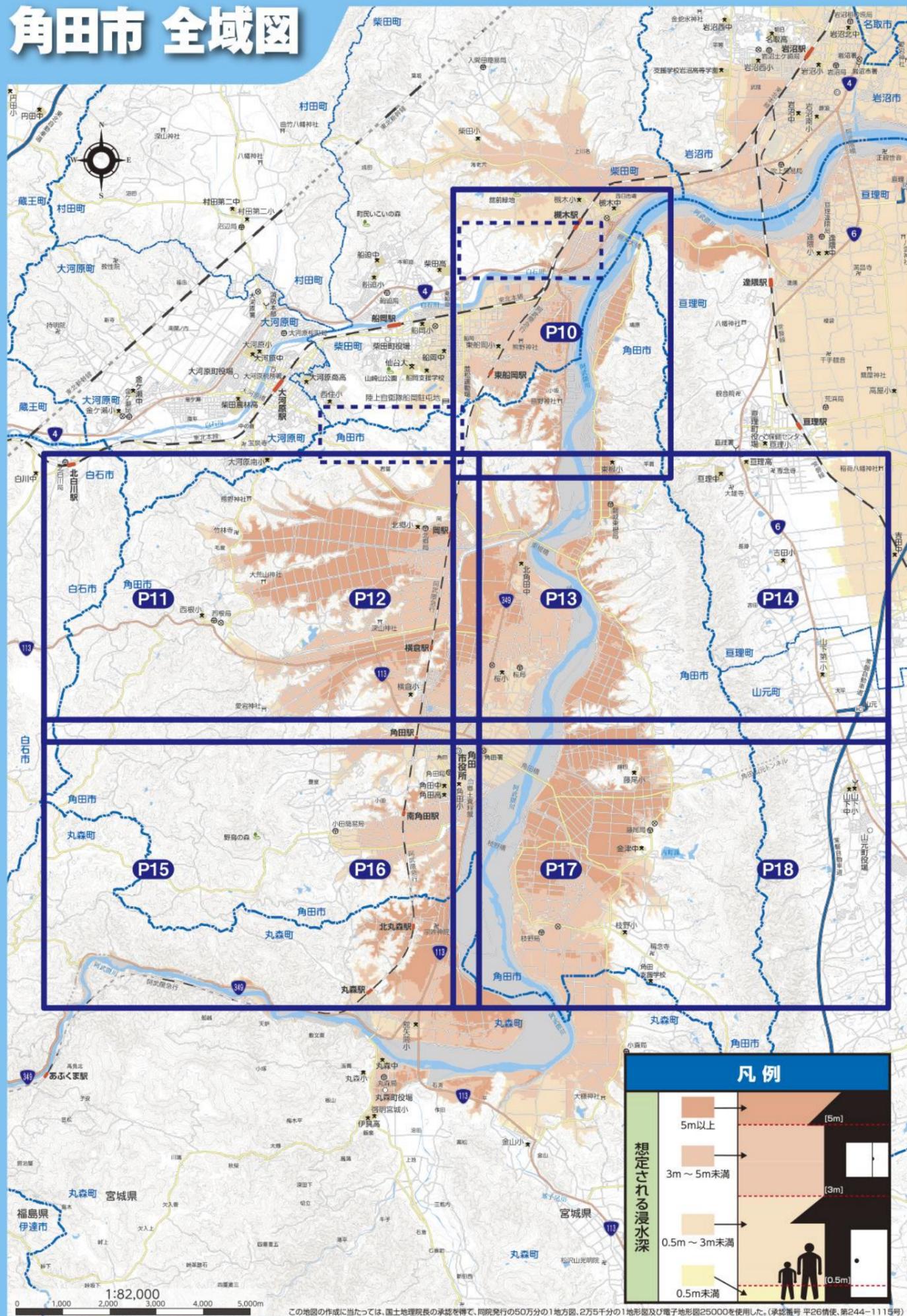
※ほかに「福祉避難所」として、高齢者や障害者など避難所での生活に特別な配慮が必要と判断された方が、指定避難所から移り、避難生活を行う施設が市内に15施設（平成29年2月28日現在）あります。災害発生当初から避難所として利用することはできません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

## 指定緊急避難場所・指定避難所一覧

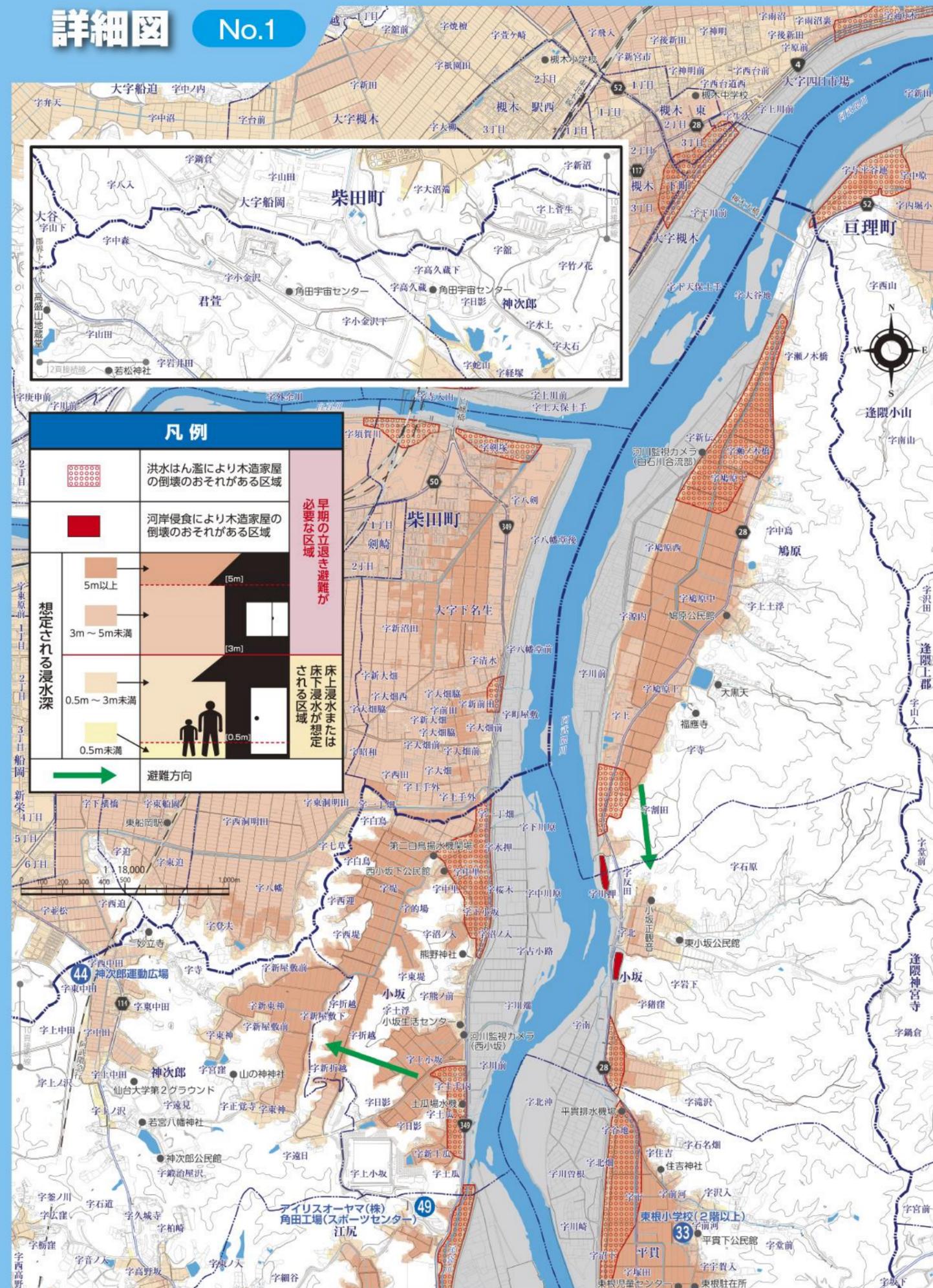
地区等	No	施設名	掲載頁	電話番号	所在地	指定緊急避難場所				指定避難所
						大規模火災	洪水	地震	土砂災害	
角田	1	市民センター	P16/P17	63-2221	角田字牛館 10	●	※1	●	●	●
	2	角田自治センター	P16/P17	63-2224	角田字牛館 19-5	●	※1		●	●
	3	角田小学校	P16	63-1144	角田字牛館 41	●	※1	●	●	●
	4	角田中学校	P16	63-1141	角田字牛館 1-2	●	●	●	●	●
	5	角田高等学校	P16	63-3001	角田字牛館 1	●	●	●		●
	6	角田保育所	P16/P17	63-2134	角田字牛館 39	●			●	●
	7	中島保育所	P17	63-2135	角田字中島上 57-4	●		●	●	●
	8	角田児童センター	P16/P17	62-4360	角田字牛館 17	●		●	●	●
	9	台山公園	P16	-	角田字牛館 100 外	●	※3	●	●	
	10	中央広場	P16/P17	-	角田字牛館 24	●		●	●	
	11	角田駅コミュニティプラザ	P12/P16	61-1192	角田字泉町 146	●	※1	●	●	●
	12	総合保健福祉センター	P12/P16	62-1192	角田字柳町 35-1	●	※1	●	●	●
	13	農村婦人の家	P16	62-4588	豊室字沼頭 12-1	●	●	●	●	●
横倉	14	横倉小学校	P12	63-1146	横倉字杉の堂 7	●	●	●	●	●
	15	横倉自治センター	P12	62-2314	横倉字杉の堂 40	●	●	●	●	●
	16	横倉児童館	P12	63-2510	横倉字今谷 186-2	●	●	●	●	●
小田	17	旧小田小学校	P16	建物使用不可	小田字福田 56-1	●	●	●	●	
	18	小田自治センター	P16	62-4292	小田字福田 80	●	●		●	●
	19	小田自治センター体育館	P16	62-4292	小田字福田 56-1	●	●	●	●	●
	20	小田児童館	P16	63-3265	小田字福田 82	●	●		●	●
枝野	21	枝野小学校	P17	63-1148	島田字三口 71	●	●	●	●	●
	22	枝野自治センター	P17	63-2141	島田字光畑 57-1	●		●	●	●
	23	枝野幼稚園	P17	63-1148	島田字三口 71	●	●		●	●
	24	総合体育館	P17	63-3771	枝野字青木 155-31	●		●	●	●
	25	屋内温水プール	P17	61-1212	枝野字青木 155-75	●		●	●	●
	26	スポーツ交流館	P17	63-3440	枝野字青木 155-20	●		●	●	●
藤尾	27	藤尾小学校	P17	63-1149	藤田字梶内 51-2	●	●	●		●
	28	金津中学校	P17	63-1143	尾山字荒町 125-1	●	●	●	●	●
	29	藤尾自治センター	P17	63-2131	尾山字五反田 198	●		●	●	●
	30	金津児童センター	P17	63-2139	尾山字五反田 315	●		●	●	●
	31	老人福祉センター内町荘	P18	63-2143	尾山字山入 91-1	●	●	●	●	●
	32	婦人研修センター	P18	62-4957	尾山字山入 91-1	●	●	●	●	●
東根	33	東根小学校	P10/P13	69-2345	平貫字前河 2-1	●	※1	●	●	●
	34	東根自治センター	P13	69-2111	平貫字土浮 102	●		●	●	●
	35	東根児童センター	P10/P13	69-2465	平貫字土浮 102	●		●	●	●
	36	東根やすらぎの家	P13	建物使用不可	平貫字宇賀入 31	●		●	●	●
桜	37	桜小学校	P13	63-1150	佐倉字小山 78-1	●	※1	●	●	●
	38	桜自治センター	P13	63-2142	佐倉字町裏一番 155	●		●	●	●
	39	桜児童センター	P13	62-1980	佐倉字町裏一番 155	●		●	●	●
北郷	40	北郷小学校	P12	68-2345	岡字阿弥陀入 11-2	●	※2	●		●
	41	北角田中学校	P13	68-2323	江尻字前原 50	●	※2	●	●	●
	42	北郷自治センター	P12	68-2111	岡字阿弥陀入 33-1	●		●	●	●
	43	北郷児童センター	P12	68-3265	岡字阿弥陀入 65	●		●	●	●
西根	44	神次郎運動広場	P10	-	神次郎字西中田 2-2	●	●	●	●	●
	45	西根小学校	P11	65-2345	高倉字打越 32-3	●	●	●	●	●
	46	西根自治センター	P11	65-2111	高倉字本町 15	●	●	●	●	●
民間施設	47	西根自治センター武徳館	P11	65-2111	高倉字呉服屋 35-1	●	●	●		●
	48	西根幼稚園	P11	65-2571	高倉字本町 48-1	●	●			●
49	アイリスオーヤマ(株)角田工場(スポーツセンター)	P10/P13	68-3400	小坂字上小坂 1	●	●	●	●		

注1 「※1」は、2階以上を指定緊急避難場所とします。  
注2 「※2」は、3階以上を指定緊急避難場所とします。  
注3 「※3」は、高台を指定緊急避難場所とします（グラウンドは除きます。）。  
注4 「洪水」の対象となっていない施設について、周囲の浸水状況により指定緊急避難場所等として使用される場合があります。

# 角田市 全域図



# 詳細図 No.1

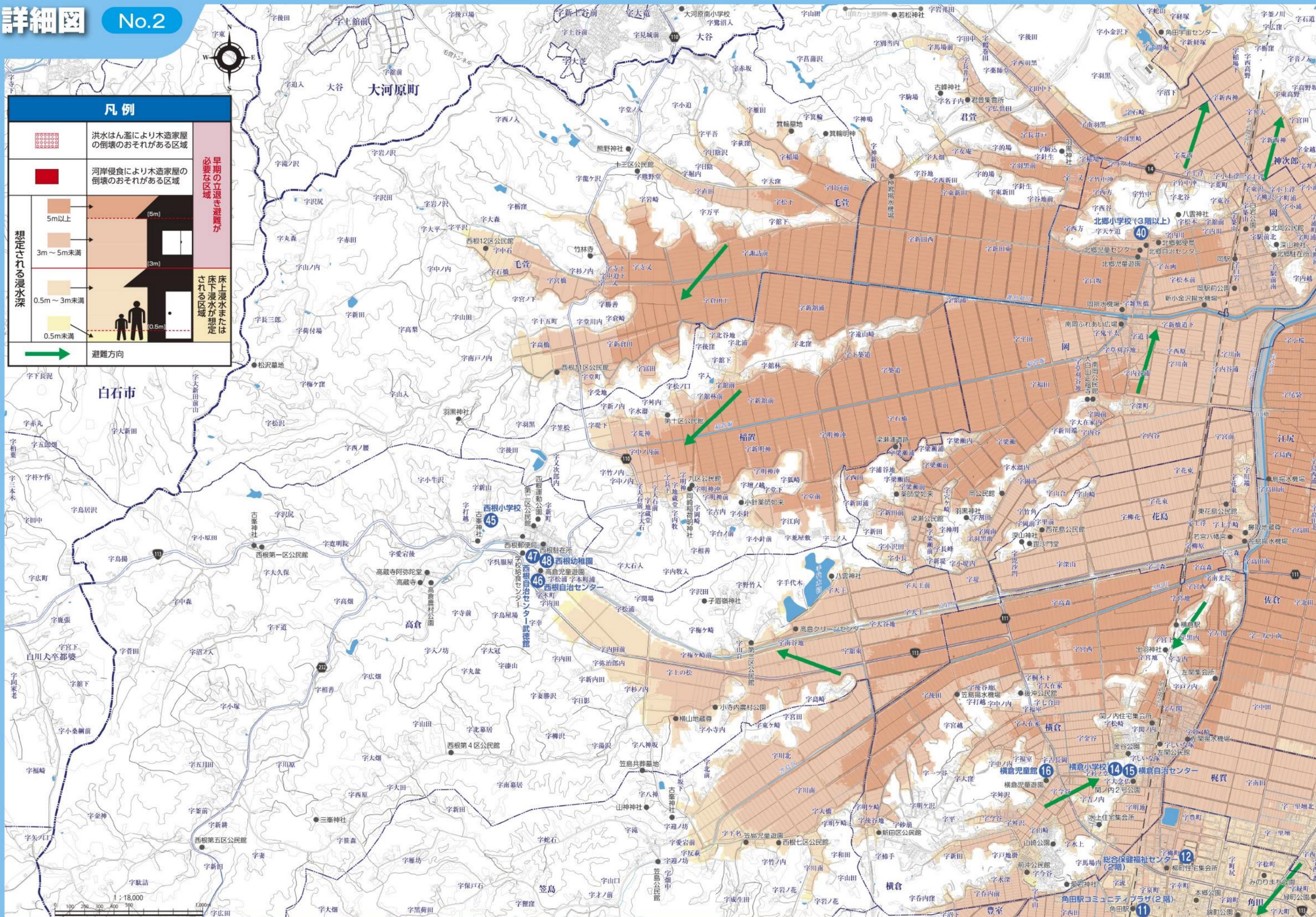


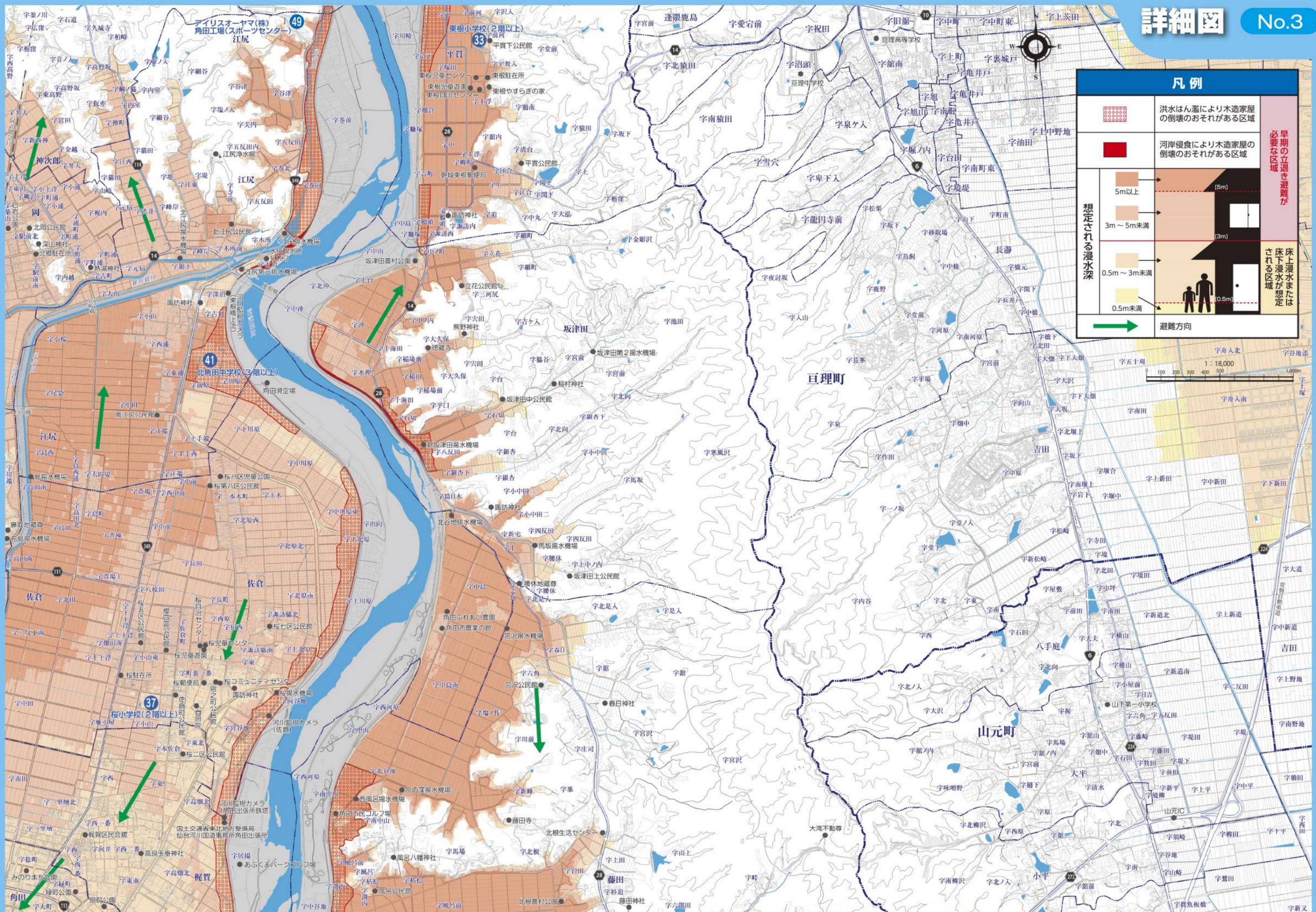
**凡例**

	洪水はん濫により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	5m以上
	3m ~ 5m未満
	0.5m ~ 3m未満
	0.5m未満
	避難方向

早期の立退き避難が必要な区域

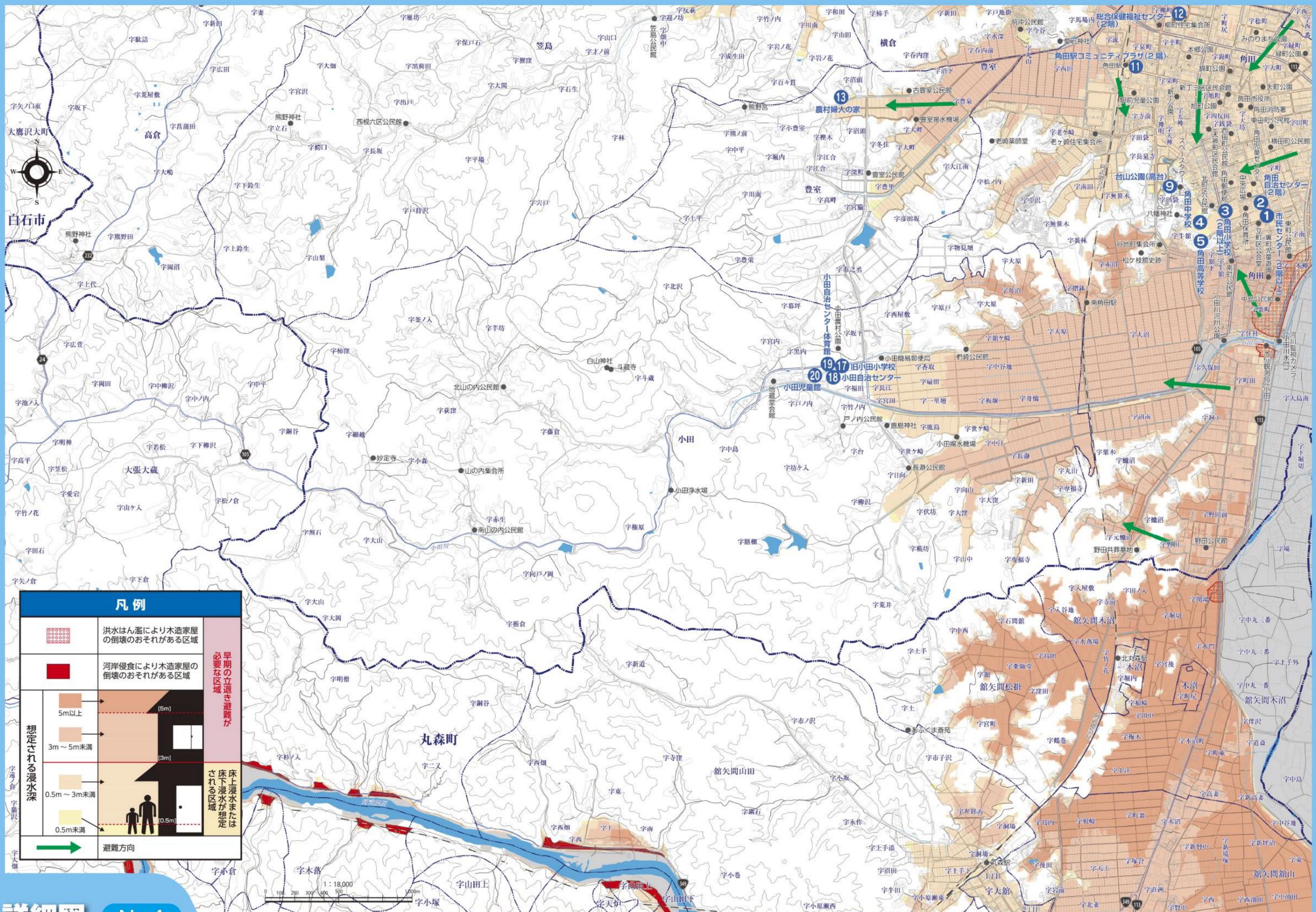
床上浸水または床下浸水が想定される区域



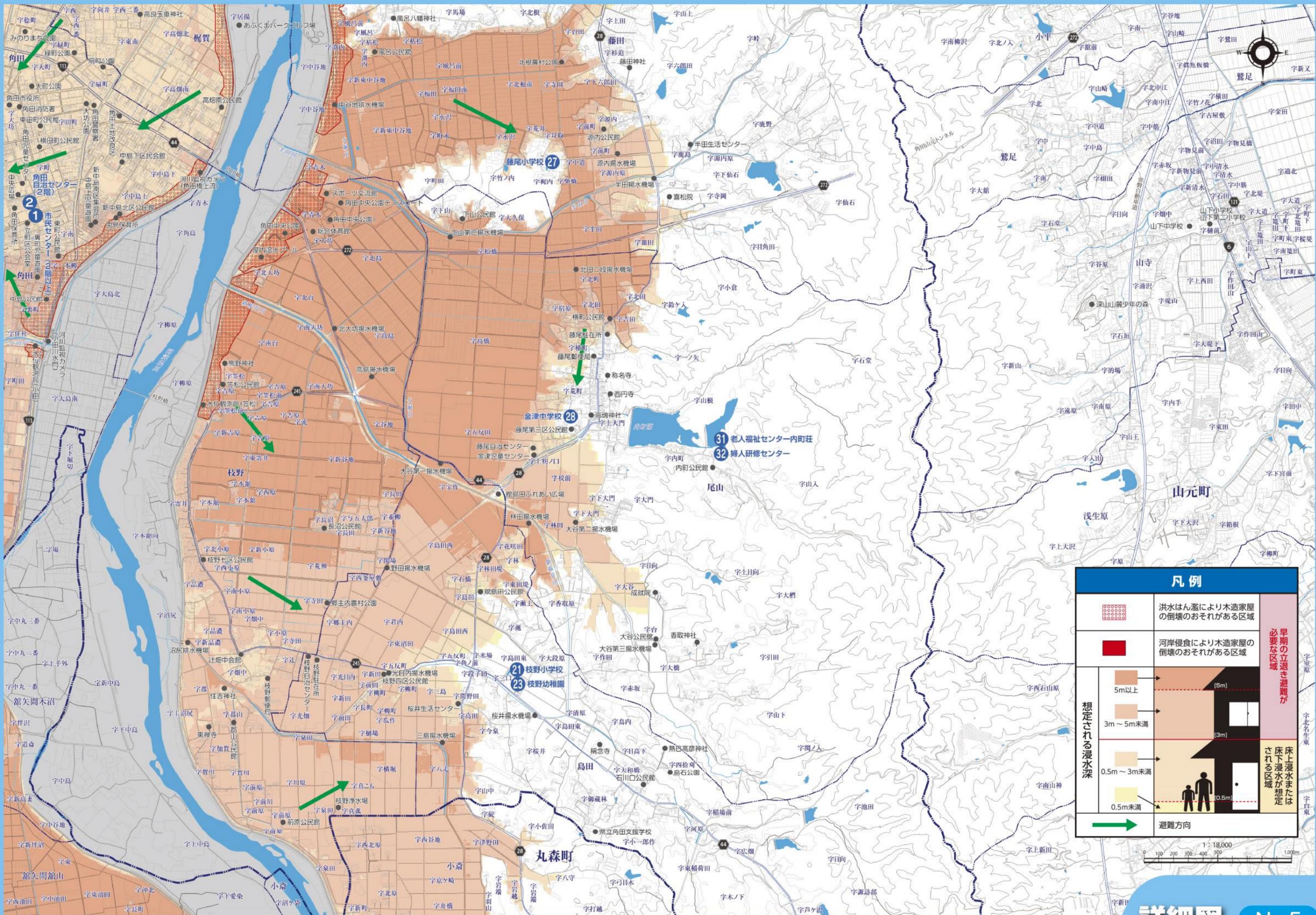


凡例	
	洪水はん濫により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
想定される浸水深	
5m以上	
3m ~ 5m未満	
0.5m ~ 3m未満	
0.5m未満	床上浸水または床下浸水が想定される区域
	避難方向

1 : 18,000  
0 100 200 300 400 500 1,000m



凡例	
	洪水は氾濫により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	5m以上
	3m ~ 5m未満
	0.5m ~ 3m未満
	0.5m未満
	避難方向



### 凡例

	洪水はん濫により木造家屋の倒壊のおそれがある区域	早期の立退き避難が必要な区域
	河岸侵食により木造家屋の倒壊のおそれがある区域	
	5m以上	床上浸水または床下浸水が想定される区域
	3m ~ 5m未満	
	0.5m ~ 3m未満	
	0.5m未満	
	避難方向	

想定される浸水深

1:18,000

0 100 200 300 400 500 1,000m